

第2章 コンテンツとガイドラインのコミュニケーション

フィールドガイドの内容と資料

フィールドガイドは、2020年のサマーキャンプシーズン中に実践するCOVID-19の管理に関する現時点のガイダンスに対応している。これは、アメリカ疾病予防管理センター（CDC）、米国環境保護庁（EPA）、米国食品医薬品局（FDA）などの連邦政府機関から入手可能な公開情報と、米国小児科学会（AAP）やキャンプ看護協会（ACN）など非政府組織からの公開情報を参考にしている。加えて、2009年と2010年のサマーキャンプにおけるH1N1型ウイルス（H1N1）のパンデミックに対応した経験は、感染症に関するキャンプ場管理の指針となる。

2020年開催のサマーキャンプにおけるCOVID-19と感染症の管理

アメリカでは約8,400の宿泊を伴うキャンプ、約5,600の日帰りキャンプ、合わせて1万4,000以上のキャンプが開催されている。¹こうしたキャンプに毎年1,400万人以上の子ども、青少年、大人が参加している。キャンプでの感染症管理は医療専門家、キャンプ場の医師や看護師などによってうまく対処されてきた過去のキャンプで一般的に実施されている。キャンプにおけるこのように優れた公衆衛生的習慣の実践は、感染症が発生する可能性を最小限に抑えることができ（予防）、流行が始まった場合も使える対策（対処）が含まれている。²

2009年のH1N1パンデミックに関する経験とキャンプにおける感染症管理

2009年4月から5月にかけて、北米で始まったH1N1型インフルエンザの大流行はたちまち世界中に拡大した。秋にワクチンが利用可能になる前に開催された2009年サマーキャンプシーズンでは、学齢期の子どもたちが過度に影響を受けた。衛生的およびフィジカル・ディスタンスングなどの対策を含む非医薬品介入（NPI）は、ウイルスの影響を軽減するための主要な手段となった。2009年6月14日、CDCはキャンプ場におけるインフルエンザ予防と管理に関するガイドラインを発表した。³このガイドラインには以下の4つの主要な対策が含まれる：

1. 病人の早期発見
2. 病気の間家にとどまること
3. 手指の衛生管理と咳エチケット
4. 手指消毒剤の使用を奨励

¹ American Camp Association. *ACA Facts and Trends*. <https://www.acacamps.org/press-room/aca-facts-trends>

² Association of Camp Nursing. *Communicable Disease Strategies for Camps*. <https://campnurse.org/wp-content/uploads/2019/05/Communicable-Disease-Management-Strategies-for-the-Camp-Setting-2019.pdf>

³ CDC. *CDC Guidance for Day and Residential Camp Responses to Influenza during the 2010 Summer Camp Season*. <https://www.cdc.gov/h1n1flu/camp.htm> (Updated on May 17, 2010)

さらにCDCガイドラインは入院患者、重症患者、あるいは重症化するリスクが高い患者に対し抗ウイルス薬を使用するよう推奨している。抗ウイルス性予防薬は、合併症のリスクが高い患者、妊婦、医療従事者、救急隊員が感染者と濃厚接触をした場合に推奨された。

当時のCDCが報告した入手可能な情報によると、6月下旬までに、アメリカの30以上のサマーキャンプにおいて2009年H1N1型インフルエンザ流行を報告していた。⁴ 7月中旬までに、約80のキャンプにおいてH1N1型インフルエンザ流行の報告があったとCDCは伝えている。⁵

メイン州におけるH1N1パンデミックと2009年宿泊を伴うキャンプの経験⁶

メイン州の宿泊を伴うキャンプに対するH1N1の影響に関する研究では、約半数がインフルエンザ様疾患 (ILI) の症例を報告を受け、約20%がアウトブレイク (H1N1の症例が少なくとも3例以上確認されたと定義されたケース) を起こしていることがわかった。

H1N1パンデミックに対応して閉鎖されたキャンプはなく、キャンプ開催への影響は報告されなかった。キャンプで採用されている非医薬品介入 (NPI) の方法には以下の項目を含む：

- ・ キャンプ前に両親とのコミュニケーションを促進する
 - ・ キャンプ参加者とスタッフにH1N1に関する健康教育を実施する
 - ・ 咳エチケットおよび手指衛生管理の促進と、手指消毒剤の供給向上
 - ・ キャンプ参加者およびスタッフが病気になっている間の隔離実施計画
- 筆者らは、公衆衛生上のガイダンスに従い非医薬品介入 (NPI) を実施することが、アウトブレイク封じ込めに効果的であると結論付けている。

2009-2010年H1N1キャンプ経験から学んだ教訓を2020年COVID-19キャンプ計画へ適用する

H1N1に対処したキャンプ経験から、2020年サマーキャンプにおける感染症管理に関して豊富な情報を引き出せる。非公式に公開された、学校と日帰りキャンプのためのCDCガイダンスからは、2020年キャンプシーズン用ガイダンス作成における洞察が得られる。このガイダンスは、「ホワイトハウス/CDC's Opening America Again」⁷の中で推進されているガイドラインを踏まえ、以下のステップを含む：

⁴ CDC. *The 2009 H1N1 Pandemic: Summary Highlights*, April 2009-April 2010, https://www.cdc.gov/h1n1flu/cdcresponse.htm#CDC_Communication_Activities

⁵ *CompassPoint*. Association of Camp Nursing, September 2009, Volume 19, Number 3

⁶ Robinson S, et al. 2012. Pandemic Influenza A in Residential Summer Camps—Maine 2009. *Pediatric Infectious Disease Journal*. 31(6):547-50.

⁷ White House/CDC *Opening Up American Again*. <https://www.whitehouse.gov/openingamerica/>

- ・ 第2フェーズおよび第3フェーズにおけるキャンプをオープンするための3つのフェーズアプローチ
- ・ コミュニティの感染拡大が類似している地域や同じ段階にある地域のキャンプ参加者やスタッフを限定する
- ・ 非医薬品介入（NPI）を実施するための安全措置
 - 健全な衛生管理を促進する
 - 清掃、消毒および換気の強化
 - フィジカル・ディスタンシングの確立
 - 共有の制限
 - スタッフ全員のトレーニング
- ・ 健康観察とキャンプ前のスクリーニング
 - 兆候や症状のチェック
 - スタッフ、子ども、または来訪者が病気になった場合の計画
 - 健全な運営を維持し、適用中のリスク低減戦略の実施状況を監視する。
- ・ COVID-19陽性患者と施設運営に対するコミュニティの監視と対応

感染予防および管理対策を支援するグループ/感染拡大防止対策

2009-2010年のH1N1の経験を受けて、2010年にCDCが提供したガイダンスと連携して、2020年の「Guidance for Child Care Programs that Remain Open - Social Distancing Strategies,」⁸、および最近の中間文書、さらには米國小児科学会（AAP）が提供した学校に関する最近のガイドライン⁹と連携して、小グループのサイズを確立するためのステップの実施、これらのグループの混合を制限し、大規模な集会を制限することは、2020年のキャンプシーズンに向けた重要な提言の一つである。

WHO/CDCのガイダンスにあるように、第2フェーズでは、個別のアクティビティのための50人まで（キャンプ参加者とスタッフ）のグループや特定の集団を組むことができる。

それぞれのグループや特定の集団は、他のグループや活動班から約2mの距離を保つなら、グループ同士が混ざり合うのを防ぐことができる。

グループの最大規模は、キャンプのタイプ（宿泊型、日帰り）、キャンプの開催期間、到着前のスタッフとキャンプ参加者に対するCOVID-19の検査実施能力、そしてキャンプと職員たちをより広いコミュニティから隔離するキャンプの能力によって異なる。グループでの集会について、州や地域のガイドラインに従い、疑問が生じた場合には、州や地域の公衆衛生局に相談することを勧める。

⁸ CDC *Guidance for Child Care Programs that Remain Open - Social Distancing Strategies*. Updated 4/21/20. <https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/schools-childcare/guidance-for-childcare.html#SocialDistancing>

⁹ American Academy of Pediatrics, *COVID-19 Planning Considerations: Return to In-person Education in Schools*. <https://services.aap.org/en/pages/2019-novel-coronavirus-covid-19-infections/covid-19-planning-considerations-return-to-in-person-education-in-schools/>

このアプローチは、感染症の予防と管理のために「同心円」を確立・維持するための公衆衛生に関する枠組みと合致している。COVID-19陽性であることが疑わしい/確認された患者がいる場合、最も内側の円として、迅速に行動し隔離と感染症の監視を強化するための接触者追跡によって「濃厚接触」の「内輪」を定義する。「外円」として、活動班内およびその他のキャンプ内での「低リスク」接触の特定も同様に重要である。

小規模グループや感染拡大防止対策を用いることで、州または地域の保健機関と連携したトレーニングを受けた専門家たちにより、隔離と監視の実施を伴う接触者追跡を迅速に実施できる。非医薬品介入（NPI）およびグループ/集団対策を組み合わせれば、2020年サマーキャンプシーズン用の効果的な感染症管理計画の作成に役立つ。

子どもたちのCOVID-19経験に関する医療上注意事項

2020年5月8日、最近発表された医療および科学論文の考察は以下のことを結論づけている：

「COVID-19は子どもたちへの影響は低く、感染しても無症状であることが多く、重症化することは少ない。重症化した症例もあるが、非常に稀である。伝染における子どもたちの役割は不明であるが、感染する可能性は低く、かつ家族へ感染症を運び込む確率も低いということを一貫性のある証拠が示している。」

さらに、以下の考察を述べている：

「垂直伝播の直接的な証拠はなく、初期の証拠は、感染した母親と幼児の両方は他のグループよりも重症にはならなかったことを示唆している。初期の証拠は免疫抑制がある子どもに対し大幅なリスクの上昇を示してはいないが、さらなるデータが必要である。」¹⁰

現在、医療界では、小児多系統炎症性症候群と呼ばれる状態を経験している子どもの健康に注目が集まっており、COVID-19に関連して子どもたちに影響を与える稀な疾患である。この経過に関する現時点での情報を提供するため、政府の発表、報道記事、および医学文献を調査している。

参照先および資料

フィールドガイドのための情報は連邦および州政府機関だけでなく、非政府組織や業界団体の既存の情報源からまとめた。以下のリストは、2020年5月13日にオンラインで入手できた情報源の代表である。

¹⁰ DTFM COVID-19 Evidence Review, May 8, 2020, <https://dontforgetthebubbles.com/wp-content/uploads/2020/05/COVID-data-8th-May.pdf>

White House

Link: [Guidelines for Opening Up America Again](#)

U.S. Centers for Disease Control and Prevention (CDC)

Link: [Coronavirus \(COVID-19\)](#)

Sub-pages include but not limited to the following:

Link: [Interim Guidance for Administrators of US K-12 Schools and Child Care Programs](#)

Link: [Guidance for Cleaning and Disinfecting and Reopening Guidance for Cleaning and Disinfecting Public Spaces, Workplaces, Businesses, Schools, and Homes](#)

Link: [Interim Guidance for Businesses and Employers Responding to Coronavirus Disease 2019 \(COVID-19\), May 2020](#)

Link: [Cleaning and Disinfection for Non-emergency Transport Vehicles](#) Link:

[Symptoms of Coronavirus](#)

Link: [Environmental Health Practitioners - Congregate Facilities and Shelters](#)

Link: [People Who Need to Take Extra Precautions - People at Higher Risk for Severe Illness](#)

Link: [Gatherings and Community Events - Ongoing Mitigation Guidance](#)

Link: [Gatherings and Community Events - Communications Resources](#)

Link: [Parks and Recreational Facilities - Health and Safety Considerations](#)

Link: [Parks and Recreational Facilities - Considerations for Public Pools, Hot Tubs, and Water Playgrounds During COVID-19](#)

Link: [Contact Tracing: Part of a Multipronged Approach to Fight the COVID-19 Pandemic](#)

U.S. Environmental Protection Agency

Link: [Coronavirus \(COVID-19\)](#)

Link: [Information on Maintaining or Restoring Water Quality in Buildings with Low or No Use](#)

Link: [Disinfectant Use and Coronavirus \(COVID-19\)](#)

U.S. Federal Food and Drug Administration

Link: [Food Safety and the Coronavirus Disease 2019 \(COVID-19\)](#)

Link: [Best Practices for Retail Food Stores, Restaurants, and Food Pick-Up/Delivery Services During the COVID-19 Pandemic](#)

Association of Camp Nursing

Link: [Coronavirus COVID-19 Considerations for Camps](#)

American Society of Heating, Refrigerating and Air-Conditioning Engineers

Link: [COVID-19 \(CORONAVIRUS\) PREPAREDNESS RESOURCES](#)